平成30年度一般会計補正予算などを可決

6月定例市議会が6月13日～29日の17日間の日程で開かれました。

山岸市長は招集あいさつの中で、4月にオープンした新たな誘客拠点施設「ジオターミナル」が順調なスタートを切ったことにふれ、今後も様々なニーズをキャッチし、勝山市観光まちづくり㈱とともにターミナル機能の充実を図ると述べました。また、ゴールデンウィーク中の交通渋滞について、道路環境の変化により新たな渋滞が発生しているため、道の駅の建設計画などを踏まえて渋滞緩和対策に取り組む必要があると話しました。

決まった内容

◆補正予算

平成30年度の一般会計補正予算が可決されました。

主な内容として、大雪の影響により破損した公共施設の修繕や被災者への助成、冬季の低温によりひび割れた道路舗装の復旧、国の補助金が決定したことによる道路事業の増額、各地区の自主活動にかかる施設整備などに対する助成など、一般会計に1億7755万1千円を増額し、総額を123億8568万9千円としました。

◆条例

勝山市障害のある人との意思疎通のための手段を理解促進する条例が制定され、勝山市税条例および勝山市災害弔慰金の支給等に関する条例、勝山市介護保険条例が一部改正されました。

◆その他

勝山市固定資産評価員の選任、勝山市教育委員会委員および勝山市農業委員会委員の任命について同意されたほか、6議案と1意見書案が可決されました。また、陳情2件のうち1件が採択、1件が継続審査となりました。

副議長に下道恵子議員

6月29日の本会議において、北川晶子副議長が辞職し、下道恵子議員が副議長に当選されました。

下道副議長

勝山市農地賃借料情報

平成29年1月～12月に締結(公告)された賃貸借における賃借料水準（10ａ当たり）は、下表のとおりです。農地の賃貸借契約を締結する場合の目安としてご活用ください。

◆このデータは、実際に取り引きされた賃借料のデータを整理したもので、拘束力はありません。地区によってはデータが偏っている場合があり、農地の賃貸借契約を締結する際は、目安としつつ、水稲の収穫量や圃場条件などを踏まえたうえで、最終的には当事者間の話し合いにより賃借料を決めてください

◆各地区の金額、データ数には、農事組合法人の賃借料を含んでいます

◆データ数は、賃貸借(有償)における賃貸借料データ(筆)のみを収集の対象としており、無償のデータは含まれていません

◆玄米での契約は、1万3,500円/俵として試算しています

◆金額は算出結果を四捨五入し100円単位としています

問農業委員会（市役所1階）☎88－8115

田（水稲）の部　（単位：円／10a）

地区名	区　分	平均額
平泉寺	基盤整備地域	8，300
	未整備地域	3，400
勝　山 猪野瀬	基盤整備地域	5，100
	未整備地域	3，100
村　岡	基盤整備地域	1万400
	未整備地域	4，400
野　向	基盤整備地域	9，600
	未整備地域	6，700
荒　土	基盤整備地域	7，300
	未整備地域	1，700
北　郷	基盤整備地域	8，200
	未整備地域	3，400
鹿　谷	基盤整備地域	6，300
	未整備地域	5，400
遅　羽	基盤整備地域	7，200
	未整備地域	3，200

※勝山市平均　6，800円／10a

安心の産婦人科医療を目指して

JCHO福井勝山総合病院に寄付

兜院長（写真右）に目録を手渡す山岸市長（写真左）

勝山市は産婦人科医療の充実を支援するため、福井勝山総合病院に500万円を贈りました。

6月27日に、同病院で贈呈式が行われ、山岸市長から兜正則院長に目録が手渡されました。

500万円の内、189万円が市民などから寄付を募ったガバメントクラウドファンディングで集まったもので、市内外の66人から寄付をいただきました。約4割は市外の方からの寄付で、無事に子どもを出産できたことへのお礼として、また、出産環境の充実のためになど、様々な思いが込められています。

この500万円は、同病院の妊婦健診の充実に向け、老朽化した診察台の新調、胎児の心拍を見るモニター購入に充てられます。

今年4月からは、福井大学附属病院より常勤医1人が派遣されたことで、一部の手術や入院治療が可能となり、より安心して産婦人科医療が受けられるようになりました。そのほかにも、勝山市では同病院を利用されている方を対象に奨励金や補助を行っています。

勝山市は、今後も市民が安心して産婦人科医療を利用できる環境づくりを目指していきます。

問健康長寿課（すこやか内）☎87－0888

当市ご出身の方・ゆかりのある方・応援したい方へ

「ふるさと納税」で勝山市を応援しよう

帰省中のご家族・ご親戚や市外在住のお友だちの皆さまに、ぜひご紹介ください。

「ふるさと納税制度」とは…

生まれ育ったふるさとを応援したいという思いを実現するための寄付金制度です。

寄付金の使途▼

①恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク
②福井しあわせ元気国体・元気大会に向けた選手強化とスポーツ人口の拡大
③子育て環境日本一を目指して
④目指そう世界遺産！白山平泉寺
⑤災害に強い安全安心なまちづくり
※特に使途の指定がない場合は、勝山市の方で使途を設定し活用させていただきます

寄付の申込方法▼

・郵便払込取扱票による郵便局での払い込み
・次の納税ポータルサイトからのお申し込み（クレジット決済も可能）

ふるさとチョイス

NEW ふるぽ

※8月1日よりスタート

「ふるさと納税」はいろいろお得！

◆税金の控除

ふるさと納税で寄付した金額から2000円を除いた金額が所得税や住民税から控除できます。ただし、一定の控除上限額が定められています。

※税金の控除を受けるには、確定申告またはワンストップ特別申請が必要です

◆特産品やサービスのお礼品

寄付いただいた方には、特産品やサービスなど、勝山市の魅力がたっぷり詰まった選べるお礼の品をご用意しています。

問ふるさと創生・移住課（市役所2階）☎88－8130

給与所得者の方は手続きが簡単！

確定申告の不要な給与所得者で、1年間のふるさと納税先が5自治体までの方は、ふるさと納税先にワンストップ特例申請書を提出すれば、確定申告を行わなくても寄付金控除を受けられ、大変便利です。

※申請用紙は、市ホームページからもダウンロードできます